

「笑顔の花咲くはじめの一歩 2018 ボランティア体験 in いわて」がはじまりました



「ボランティア体験 in いわて」は、子どもから大人まで、誰もが気軽にボランティア活動を体験する機会をつくり、自分たちの住む地域のボランティア活動への参加促進を目的として実施しています。主に高齢者・障がい者・子ども・各種イベントなどに関する多くのボランティア体験プログラムがあり、皆さんのがやつてみたいと感じるプログラムもきっとあります。体験は2019年1月31日までです。

お問合せ

地域福祉企画部 ボランティア・市民活動センター
☎019-637-4483
E-mail : vc-1@iwate-shakyo.or.jp
HP <http://iwate-volunteer.jp>

皆様のご支援
ありがとうございました

東日本大震災・平成30年7月豪雨災害被災者支援等のためご寄付いただき、感謝申し上げます。

[7月5日～8月30日]

株式会社ブリッジ	(2件)	50,000円
やはば三愛農園	(1件)	5,068円
東京都社会福祉協議会保育部会	(1件)	23,101円
智田医院	(1件)	300,000円
名郷根 法育	(1件)	1,000円
名郷根 博明	(1件)	1,000円
名郷根 和博	(1件)	1,000円



(左)佐々木執行委員長

(右)新屋専務理事

使用済切手寄贈式

岩手銀行労働組合

名)の佐々木泰洋執行委員長と及川泰宏書記長は、7月26日に岩手県社会福祉協議会を訪れ、使用済切手

お知らせ

第71回岩手県社会福祉大会

- 平成30年10月31日(水) 13時～15時30分
- 式典(表彰など)、
記念講演 団士郎さん
(家族心理臨床家／漫画家／立命館大学客員教授)
- 岩手県民会館 大ホール(盛岡市内丸13番1号)
- 照会先 岩手県社会福祉協議会総務部
(☎019-637-4466)

6,140gを寄贈しました。同労組は、「いわて車いすフレンズ」活動が始まった2003年度から使用済切手を寄贈しており、今回で16回目となります。佐々木執行委員長から「車いすの修理を行う高校生の活動が形になっているので、よい取組だと思います。これからも貢献していきたいです」と挨拶がありました。岩手県社会福祉協議会の新屋浩二専務理事は「継続的に支援いただきお礼申し上げます。高校生は、車いすを購入できずに日常生活に困るアジア諸国の方々のために『役立ちたい』という思いで車いす修理に取り組んでいます。いただいた使用済切手は、車いすの空港までの輸送費として使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。



ソウエルクラブには、
職員が求めている
福利厚生があります。

ソウエルクラブ
Sowel
CLUB

会員数
26.2万人
(2018年3月現在)

新規会員募集中

| 福利厚生センター（ソウエルクラブ）は…

社会福祉事業・介護保険事業に従事する方の福利厚生を全国一括で展開し、スケールメリットを活かすことにより、個々の法人では実現が難しい充実したサービスを提供しています。

1

加入のメリット

- ・職員のリフレッシュやストレス解消
- ・職員の就労意欲の向上
- ・職員のチームワークの構築 など

職場環境が改善することにより、さまざまな効果を実感していただけます。

2

充実したサービス

健診費用の助成、健康生活用品給付、各種お祝品、弔慰金をはじめとした基本サービスに加え、地域密着サービス、クラブオフなど幅広いサービスを展開しています。

3

掛金はわずか年1万円／人

会員1人当たり年1万円のご負担のみで、ソウエルクラブが提供する全てのサービスが利用できます。

また、掛金が年5千円の非常勤職員向けコース（サービスは一部限定）も用意しています。

資料請求はこちら

<法人・事業所のご担当者の皆さまへ>

ご希望の方には、ソウエルクラブのサービス内容をコンパクトにまとめたパンフレットを送付いたしますので、お気軽に下記宛てにご連絡ください。

ソウエルクラブ
Sowel
CLUB

<http://www.sowel.or.jp> 詳しくは [ソウエルクラブ](#) で または、お電話でお問い合わせください。
TEL ☎ 0120-292-711 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビル10階